

公開シンポジウム
「機械工学のミッションと将来展望」

21世紀の機械工学のミッションは、科学の共通課題「社会のための科学・技術」への貢献であり、特に、「人と社会を支える機械工学」として、環境制約、資源制約の下で、安心安全で豊かさの感じられる持続的な社会を構築するための具体的な方策を呈示することにある。このような観点から日本学術会議機械工学委員会では分科会活動を中心に様々な観点から機械工学分野の課題と将来への展望について検討を行ってきた。本シンポジウムでは、これらの内容を広く社会に紹介するとともに、イノベーション戦略、社会との連携、人材育成の在り方について議論を深めることを目的に公開シンポジウムを開催する。多数のご参加をお待ちいたします。

主 催： 日本学術会議（機械工学委員会）

日 時： 平成 25 年 7 月 13 日（土）13:00～17:00

場 所： 東京工業大学 大岡山キャンパス 南 2 号館 S222 講義室

http://www.titech.ac.jp/about/campus/o_map.html?id=01

参加料： 無料（事前申し込み不要）

プログラム

開会の挨拶(13:00-13:05) 岸本喜久雄（機械工学委員会委員長、日本学術会議会員）

1. 分科会からの提言(13:05-14:20)

「応用力学分野の課題」 藤井孝藏（力学基盤分科会委員長、日本学術会議連携会員）

「生産科学の新展開」 木村文彦（生産科学分科会委員長、日本学術会議会員）

「ロボット研究の新展開」 佐藤知正（ロボット分科会委員長、日本学術会議連携会員）

2. イノベーション戦略(14:25-15:15)

「グリーンイノベーションにおける技術革新と国際展開」 岡崎健（日本学術会議会員）

「ライフ・イノベーションと革新的医療機器の開発」 松本洋一郎（日本学術会議会員）

3. 社会連携、人材育成(15:20-16:10)

「科学者からの自律的な情報発信のあり方」

萩原一郎（計算科学シミュレーションと工学設計分科会委員長、日本学術会議会員）

「機械工学の参照基準について」

北村隆行（機械工学分野の参照基準検討分科会委員長、日本学術会議会員）

4. 総合討論(16:10-16:55)

閉会の挨拶(16:55-17:00) 木村文彦（機械工学委員会副委員長、日本学術会議会員）

問い合わせ先

岸本喜久雄（東京工業大学理工学研究科機械理工学専攻）

TEL 03-5734-3101 E-mail kkishimo@mep.titech.ac.jp